

# 夏に向け、弾み 優勝ラッシュ!



硬式野球部  
県大会

## 初優勝

**K**  
啓新新聞

硬式野球部、創部六年目  
第百三十八回北信越高校野球福井県大会を制し  
県大会での初優勝を飾る

## 春の県大会 優勝!

男子ソフトボール・男子ハンドボール・軟式野球

男子ソフトボール  
**4連覇**



男子  
ハンドボール  
**優勝**

軟式野球 **3連覇**



# 男子バレーボール部 確実にレベルアップ

## 創部4年目での 3強入り



### 県高校バレーボール大会 第3位

### 県高校春季総体シード権

### 中部日本総合男女選手権大会出場権獲得

# We Can 優勝

**We Can**  
 啓新ソフトボール部では、練習前や試合前に必ず行うことがあります。それは、監督と選手全員で円陣を組み、**We Can We Can We Can** 1.2.3 Wo o o o o! と叫びます。  
**We Can**とは、尹したちはできるという意味です。自分を信じ仲間を信じる！目標を達成する夢は叶う！ダメな人間は自分で限界を決め、できないと言う。我々にはチームのルーティンとなっています！

**We Can**  
 啓新高校男子ソフトボール部は、創部して5年目のシーズンをむかえています。チームとしては、まだ全国大会で最高ベスト8という記録しか残せていませんが、なんとでも福井県内で優勝できるように、チーム全員で努力を重ねていこうと決めています。  
 さて、今月から啓新高校男子ソフトボール部発 **We Can** 新聞を発行していきます。目的は、ソフトボール競技の普及のためです。私たちの活動や取り組み、考え方を多くの方々に知っていただくこと、ソフトボールの発展につなげていければいいと考えております。こんなことで、なぜ発展？普及につながるの？という声もあるかもしれませんが、なにもしなかったら、なにも起こらない！無駄と思われていたことがいつの日か輝きのスタートであったと言われるかもしれない！そんな可能性に挑戦していきたいです！

## We Can 新聞



**男子ソフトボール部 躍進**  
**全国私学男子ソフトボール大会 第4位**  
 (全国大会での最高位を更新)  
**次は、**  
**インターハイでの全国制覇に挑戦**  
 挑戦し続ける男子ソフトボール部からのお知らせです！  
 この度、私たちオ리지ナルの新聞を作らせていただきました。ご興味のある方は啓新高校までご連絡ください！

※We Can 新聞に問い合わせは男子ソフトボール部監督の山崎まで

### Q&Aコーナー



**Q** 好きな言葉は何ですか？  
**A** 我慢です。自分の課題は、マウンド上での立ち振る舞いです。打たれても仲間がエラーしても自分のメンタルがブレないように我慢したいと思っています。正直今はまだ我慢という言葉は一番嫌いです。しかし、いつの日かの我慢を僕の大切な言葉に変えられるように努力していきたいです。

**Q** 速いボールを投げるポイントは何だと思いますか？  
**A** まずは、ブラッシングを安定させることだと思います。下の赤Oのように前腕を大腿四頭筋の筋線に沿って、当ててボールを放つ運動動作をブラッシングと言いますが、人それぞれ当たるポイントは違うと思います。ただ、過ぎて過ぎたらな過ぎずの具合を安定させることが大事です。

**Q** 次にリリースの時にボールをしっかりと押す事も重要ですか。だいたい人はオーバースローの時に人差し指と中指でボールを押し出す感覚があると思います。ウィンドミルの時も同じように、この二本の指でボールを最後まで押し出さなければスピードは出ません。

**Q** ソフトボールをしている子供たちへ一言お願いします。  
**A** 僕は小学校の時にソフトボールをしていましたが、中学校では野球をしました。野球には野球の楽しさがあったソフトにはソフトの魅力があります。ソフトボールをもう一度やりたくて高校ではソフトボールを選びました。スポーツの中で格好悪いというスポーツは絶対にありません。自分がやっているスポーツに誇りをもってNo.1を取れるよう頑張ってください。

### 今月の選手



大西 泰河 啓新高校2年生  
 ・投手  
 ・本郷出身  
 ・好きなプロ野球選手 日本ハムファイターズ 平沼選手